

令和6年度 学校関係者評価（第1回）

認定こども園 大阪千代田短期大学附属幼稚園

本園の学校関係者評価の委員会を開催し、幼稚園運営の改善を図るために検討した評価結果について報告します。ただし、現時点では第1回目のみで開催なので、第2回目の委員会終了後、追って、その評価結果を報告いたします。

1. 全体的評価

本園の教育方針、教育目標、保育内容等については、園児の育ちの姿が明確にされており、概ね良好である。子どもにとって大切な体験・経験できるように、保育の中に取り入れている事も、評価できる。短期大学・高野山大学との連携で「ちよたんの森」に遊びに行くことが増えているが、子どもたちにとって、活動的な楽しい場所になっていることもあり、その取り組みについてとても評価していると言っている。参観や行事はコロナ前と同じようにいろいろ戻りつつあるが、あらためて子どもたちにとって何が大切なのかを考えていく機会にしている。未就園児対象事業「ぼっぼクラブ」や「ちびっこ広場」の取り組み等も評価されてよい。「ちびっこ広場」に関しては、参加される人数も増え、幼稚園という安心できる場所で保護者同士が関わりを持ち、その輪が広がっていることを実感できる。地域のかかわりとしては、中学校区の健全育成の「駅頭でのあいさつ運動」には少人数だが参加できた。バラエティーフェスタにも参加した。そこで卒園児や保護者と出会い、いろんな話をすることが出来たことから、地域に根ざした取り組みの大切さを感じられた。これからも少しずつ取り組みに貢献できるようにしてほしい。園での活動がホームページでアップされ、子どもの様子や保育内容がみえた。クラスだよりでも写真が入ったものになり楽しみにしている。園からの連絡事項がほとんどアプリで送られるようになり、手紙よりアプリの方が保護者のニーズとしては大きく、アンケートや取り組みの参加・不参加についても、アプリに取り組みされたことは便利で良いとの意見をもらった。

2. 学校関係者評価の委員

No	氏名	
1	山田 由紀子	元大阪千代田短期大学講師
2	小坂 真	地域住民（卒園児保護者）
3	吉田 睦月	P T A代表
4	狩俣 希美	P T A代表
5	安永 香織	P T A代表
6	小崎 貴子	P T A代表
7	中口 智里	P T A代表
8	古門 優希	P T A代表

3. 開催日

第1回 2024年 9月6日（金）

第2回 2025年 1月27日（月）予定

4. 委員から出されたその他の主な意見

- ・「保護者と共に」をモットーにしている PTA 活動は、各部の代表役員さんを中心に頑張って活動を盛り上げていただいている。また、いろんな取り組みをしたいという保護者の声を聞いてたくさん企画してくださっている。仕事をしている保護者が多いので、都合をつけて自分の興味に合わせて参加している方が多い。役員さんは各部でグループラインを作成し、連絡を取り合っている。自主的に各部の部員となっただいただいているので、行事や準備にも積極的に参加していただいている。子どもたちと関わる機会のある行事などは特に多くの方が参加し、取り組みを盛り上げてくれている。行事への参加やクラス懇談での関わりの中で、幼稚園の様子や子どもの様子、子どもから聞くお友だちの顔を知ること出来て、保護者同士の関わりが広がったという声も上がった。
- ・今年度も PTA バザーの取り組みをすることが出来た。保護者の方々に参加していただき、関係性を広げていければいいと思う。卒園児関係にも今年は参加してもらえることができた。連絡方法が限られているので、なかなか広くは伝わらなかったと感じるが、盛況に終えることが出来た。また、内容の検討もしていきたいという意見も出た。
- ・7月は今までの「夏まつり」から「親子で遊ぼう」に名称と内容も少し変更したが、大阪千代田短期大学の学生さんが、お店コーナーなどをして子どもたちを楽しませてくれた。幼稚園にとっても、短大の学生にとっても良かったという意見があった。親子の触れ合う日にしてほしいという思いがあったが、楽しい日になったと声をかけてもらえた。
- ・運動会は人数制限しないで行った。（屋外ということもあるが、屋内なら人数制限も必要なことも出てくる。）幼稚園はコロナ禍以降、午前中だけの取り組みにしていたが、定着してきた。保護者の方もその方が良いとの意見をもらっている。